



三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。
How to use printers

10月15日(金)から印刷機の利用方法が変わります



- 「印刷機の利用申請書」に必要事項を書いてください。
- 三鷹市市民協働センター登録団体は、原稿の事前確認はありません。
(印刷終了後、印刷物を一部提出してください。)
- 三鷹市市民協働センター未登録団体は、原稿の事前確認をさせていただきます。
(印刷終了後、印刷物を一部提出してください。)
- 用紙の販売は終了します。(印刷する団体で用紙を用意してください。)
- 印刷の利用時間はおおむね、1団体1時間です(予約は1時間までです。)
※後に、他の団体の予約がない場合は、引き続き利用できます。



9月29日開催 利用者懇談会報告

User conference

【主催者あいさつ】

皆様から出していただいた意見は、すべてを取り入れると言っても、これはとても難しいことです。皆様からいただいたご発言は貴重な意見として、聞かせていただきます。

【事務局説明】

- 「市民活動推進コーナーの利用のきまり」について、前回の利用者懇談会から変更させていただいたのは、今の登録団体と未登録団体の扱いの違いについてです。
- 三鷹市市民協働センターに団体登録された団体の方は印刷に際して、事前に印刷を拝見させていただくことはしません。印刷物は今までとおり、一部提出をお願いします。
- 未登録団体の方は、従来通り印刷前に印刷物を確認させていただき、印刷後に印刷物を一部提出お願いいたします。
- 前回も説明しましたが、事前に印刷物を拝見させていただく作業は、印刷物が三鷹市市民協働センターの趣旨にあった市民活動であるかどうかを確認させていただく作業です。
- 事前に印刷物を見るという作業が「検閲」にあたるのではないかという話がありましたが、事務局の対応は市民活動の印刷物であるかどうかの確認作業です。
- 実際に「誹謗中傷」「営利」を目的として、ビラを印刷しようとして、印刷をお断りしたケースがありました。
- 三鷹市における「市民活動」の明確な定義がないので、三鷹市市民協働センターで行う「市民活動」の定義は、三鷹市とNPO法人みたか市民協働ネットワークと協議して、NPO法で定義されている活動の定義を準用する事にしました。
- 他の市民活動支援センターに行けば、利用のきまりのルールは書いてあります。三鷹市市民協働センターは市民活動を支援する施設です。
- 市民活動と政治活動の境目というのは、確かに明確に線を引けるものではないと思います。色々な政策提言とか、困っている事などに声を上げるというのは、立派な活動であり、三鷹市市民協働センターでご遠慮いただき、政治活動ではないと考えています。
- 今日さまざまなことを言っていた事は、貴重な意見として受け止めさせていただきます。今年度は、10月15日に「市民活動推進コーナーの利用のきまり」については、変更いたします。今後も是非、前向きなご意見いただきたいと思います。(2ページ目につづく⇒)



〈1ページ〉10月15日(金)から印刷機の利用方法が変わります、9月29日開催利用者懇談会報告 〈2ページ〉開催します「トークサロンみたかに吹く新しい風」、「赤ちゃんの脳を刺激！気持ちも感じとれるふれあい手遊び&仲間づくり」〈3ページ〉開催しました「ゆったりブログ入門講座」、「親子の関係がみるみる良くなる会話術」、「使える！ツイッター講座」、センターの花壇の植え替えをしました 〈4ページ〉11月20・21日開催「みたかわの縁日」、チョコっとなっぷる一む



【質疑】

- 毎回毎回、印刷したものを提出するということが、場合によってはその人にとって負担になるということがあり得る。精神的に嫌だと思える人がいます。
- 市民協働センターは公平・平等な運営がぜひされるべきだと思う。原稿を確認することを憲法が想定している、「検閲」にあたるというのは、何か違和感を感じます。
- 印刷物を事後に提出して、保存するという事は私はやっぱり事後も「検閲」だと思う。
- 三鷹市市民協働センターは弱小な市民活動団体を支援する部分があると思います。その分、市民側にも責任が出てきます。それが協働だと思えます。「検閲」という言葉が使われるのが疑問に思えます。印刷機は三鷹市の税金でまかなっているのだから、我々市民も一定の責任、最後に一部を提出することは理解できます。
- そのチェック自体が「検閲」だと言っている。
- 市民活動イコール別にNPO法に縛られない。生活の延長上にある、単なる活動です。そんなものに定義されるいわれはないんだ。
- 表現の自由が侵されると言っているんだ、だから我々の事を縛らなくていいんだ。
- 今回の利用者懇談会で話しているのは、印刷機の利用の事を話しているのではないのでしょうか。印刷機を政治的に利用するなら、ご遠慮いただきたいという趣旨の話しだから、あまり規制をしているとか、そういう考えは必要ないじゃないかと思えます。
- 3日間程度印刷を保留するというのはすごく意味のある事だと思えます。専門的でない方もいますから、ちょっと待ってくださいねと言っている事だと思えます。市民の血税で動いている印刷機が営利等の目的で利用されるのを保留できます。

開催します



トークサロン **みたかに吹く新しい風**

We hold a talking salon

10月29日(金)午後7時～9時

～今 まちで始まった あんなことこんなこと～

場所:三鷹市市民協働センター
(2階 第2会議室)

三鷹で一步を踏み出し、新しい風を起こそうとしている3人のゲストをお呼びします。活動のきっかけや夢について、どんどん聞いちゃいましょう！
お茶を飲みながら、わいわい参加者同士も交流しましょう。

定員:30人
(当日参加もOK)

【ゲスト】成清一夫さん(日本シニアジョブクラブ)
須藤恵美さん(あなたはみたかミタカッチTV局)
石村 巽さん(みたか・認知症家族支援の会)

無料です。
どなたでも
お気軽にどうぞ！



【お申込み・お問合わせ】三鷹市市民協働センター
【主催】NPO法人みたか市民協働ネットワーク



☆子育て講座☆
パパも参加してね

赤ちゃんの脳を刺激！「ふれあい手遊び」&仲間づくり コミュニケーションを促進するワークショップ

We hold a workshop for a daddy and a mom
市民活動支援講座

日時:各回午後1時30分～午後3時30分
第1回 11月6日(土)概ね1歳まで
第2回 12月4日(土)概ね1歳から2歳まで

参加費:各回 800円(ご夫婦 1,500円)
※会場でお支払いください

※赤ちゃんのお世話道具をお持ちください

講師

子育てアドバイザー
直江 千恵子さん

東京都世田谷区役所での児童厚生職員としての勤務経験と三児の母親でもある経験を活かして育児方法についてアドバイスをしています。著書として「はじめてのベビーサイン」などがある。



ぜひパパも
ご参加ください

パパ、ママ参加型の ワークショップ!

- ★毎日の生活に取り入れられる、ふれあい手遊び、わらべ歌
- ★ティータイム
- ★手作りおもちゃづくり
- ★パパ、ママへメッセージ絵本の読み聞かせ

無料保育

要申込 (1歳～未就学児、先着6人)

※保育の申込み受付は、11月6日(土)は、10月25日(月)まで
12月4日(土)は、11月22日(月)まで
保育の持物:飲物・おやつ・着替えなどのお世話セット

【お申込み・お問合わせ】三鷹市市民協働センター
【主催】NPO法人みたか市民協働ネットワーク

開催しました

ゆったり ブログ入門講座

9月 10・16日 参加人数：7人

講師：NPO法人子育てコンビニ

We held "The blog seminar"



自分の活動や趣味、家族の日常などを気軽にブログで発信したいという思いをお持ちの方が、講師と一緒に自分のブログを作成しました。



皆さん操作がスムーズで作りたいブログのイメージも明確だったので、余裕を持ってカリキュラムを進めることができました。



講師の北澤さん

～参加者の声～

- ◎ 未知の世界だと思っていたブログが、こんなに簡単に開けるとは思いませんでした。写真付投稿のやり方が参考になりました。
- ◎ これからブログを使って自分の活動を知ってもらえるようになるかと思うとワクワクします。
- ◎ ブログが初でしたので、新しい世界をみることができました。
- ◎ ブログ作成の基本的な事項をもれなく説明していただけたのでよかったです。気軽に楽しみながらブログを作成したいと思います。

受講用パソコンは1人1台。
受講者3人にアシスタントが1人。
納得するまで質問が気軽に
できました。

★コーチング講座★ We held "Coaching Seminar"

市民の底力事業

思春期に 親子の関係が 悩まない! みるみる良くなる 会話術

9月 8日 参加人数：14人

15日 参加人数：11人



講師:高野まゆみさん
コミュニケーション
・ファーム代表

1回目、思春期の子どもを持つ母親同士、初対面でもすぐ打ち解け積極的にワークに関わり「やってみたい!」という声が多く聞かれました。2回目は主体性を引き出すところでワークを交えながらお互いの子育てのことも聞きながら今後を考えました。とても熱心な皆さんで盛り上がりました。

思春期の子どもたちの主体性を引き出すための親のあり方を学び、コーチング・スキルを体験して、家庭の中で使えるようになりました。もっと勉強してみたいという方がたくさんいらっしゃいました。



～参加者の声～

- ◎ 思春期の子どもを前に「困った」「どうしよう・・・」という事ばかりが頭にありましたが、前向きに楽しく子どもと向かい合うきっかけをつかめたと思います。
- ◎ 育児に行き詰まりを感じているところに、目的を同じくした方たちと講座に参加でき、気付いたことや自分の置かれている状況を冷静に考えることができました。
- ◎ コミュニケーションのとり方をプチ体験を通して、その感情・気持ちを追体験することによって、子どもの気持ち、相手の気持ちに立ててよかったです。



NPO・市民活動団体に 使える! ツイッター講座

We held "Twitter seminar"

9月24・27日

参加人数：6人

講師：NPO法人子育てコンビニ



講師の北澤さん

ブログよりも手軽に大勢の人々に情報発信できるツイッターのコツを学びました。日頃の活動や趣味などつぶやくことでつながりも生まれ、仲間づくりなどさまざまな市民活動に役立ちます。登録から書き込み、注意点まで基本的な操作が身につき、非常に有意義な内容だったと、受講者からは好評でした。

～参加者の声～

今回Twitter講座は初めての試みでしたが、Twitterをマスターしようという意欲にあふれた方々にご参加いただいて、活発に質疑応答がなされる講座となりました。

- ◎ 疑問に答えてくれる自由なスタイルで理解が深まりました。
- ◎ ツイッターの仕組みが分かった。



センターの花壇の 植え替えをしました

9月19日(日)

あきらめの悪い夏の日差しの中、生ごみを土に戻す会さんと園芸ボランティアの八原ダリさんにマリーゴールドとジニアを植えていただきました。ジニアのちょっとセピアな感じが、秋を演出してくれます。



平成22年11月20日(土)・21日(日)開催

第9回みたか市民活動

・NPOフォーラム

「みたか^わの縁日」

- ◎展示・活動発表(3分間スピーチなど)
- ◎出店(飲食・物品等の販売)
- ◎ワークショップ、パフォーマンスなどのイベント

◆第3回実行委員会=11月5日(金)午後7時~◆

(参加団体全員でつくる実行委員会で企画・運営します)



【主催】NPO法人みたか市民協働ネットワーク 【協力】三鷹市 【主管】第9回みたか市民活動・NPOフォーラム実行委員会

★毎年恒例!
★毎年大盛況!
市民協働センターの
年に一度のお祭り



あやこでよって

チョコっとあっぷる♪



Support programs for child

月日	テーマ・内容	参加費	担当
① 10月21日(木)	ベビーマッサージで親子のふれあい♪ ～赤ちゃん楽しくコミュニケーションしましょう～	1,800円 オイル・防水シート代込	NPO法人 子育てコンビニ
② 10月23日(土)	ママのキャリアを考えよう! ～ワーキングマザーのためのライフデザイン講座～	1,500円	NPO法人 子育てコンビニ
③ 10月25日(月)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 さらし付	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷 京子)
④ 10月28日(木)	子どもが自分を好きになるコミュニケーション ～ママができることは、いっぱい♪～	1,000円	コミュニケーション・ファーム
⑤ 11月1日(月)	簡単ベビーマッサージ ～手軽に始めて続けられるベビマ～	1,800円 お土産オイル代込	花莉屋
⑥ 11月4日(木)	誕生学 ～生れてきたことが嬉しくなると、未来が楽しくなる～	1,300円	NPO法人 子育てコンビニ
⑦ 11月6日(土)	かんたん!楽しい♪ファーストサイン ～言葉が話せない赤ちゃんとのコミュニケーション～	1,500円	Lion Heart
⑧ 11月8日(月)	ママの手仕事[冬支度] ～羊毛で作るランチマット～	1,500円	NPO法人 子育てコンビニ

※時間はいずれも10:30~12:00(今月から土曜日でも午前の開催になりました)

【定員】10組

【対象】おおむね0~3歳のお子さんを持つ親子及び妊娠中のお母さん

【会場・申込み・問合せ】三鷹市市民協働センター

★先着順

★全日:保育ありません。

★お車でのご来場はご遠慮ください。

★新講座のご案内★

【ママのキャリアを考えよう!】女性が結婚、出産、夫の転勤などの転機に立たされたときに、「自分の譲れないもの(価値観)」をわかっていけば、自分で主体的にキャリアデザインを描けるようになります。カードゲームや、マインドマップを使ったワークショップで、コミュニケーションを深めて、気づきを得ていくものです。

【誕生学】妊娠・出産のしくみを通して、いのちの誕生と生れる力の素晴らしさを伝える生涯学習プログラムです。

お持ち物など詳しい
内容のお問い合わせ
・お申込みは
協働センターへ



■町会自治会へ ニュースレターを配布させていただきます

協働センターニュースレターは町会自治会など地域自治組織に無料で配布させていただいております。組織単位でご連絡いただければお届けさせていただきます。町会自治会の皆様、ぜひご検討ください。

☑ ニュースレター配布場所

るま・ばぐーす、一圓(ラーメン店)、グラナダ(レストラン)、きものサロンひさみね、ハローワーク三鷹、各コミュニティセンター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設

発行日:平成22年10月14日

発行:三鷹市市民協働センター

(特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

Eメール:kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間:9:00am-9:30pm

受付時間:9:00am-9:00pm

休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)

Editor's note.

編集後記:日本人2人の快挙!皆様もご存じノーベル化学賞受賞の面白いニュース速報に歓声を上げた方も大勢いらしたのではないのでしょうか。お二人とも自分の研究を幅広く役に立てたいという意味で特許を取らなかったとのこと、日本人のフェアな一面にうれしくなりました。反面、アメリカでの研究が実を結んだこと、その成果を最初に認めたのは海外であったこと、なぜ日本ではないのか。日本人のアンフェアな一面に、国内での人材育成に不安を感じました。いつか日本純正のノーベル賞を獲得する時代が来ればいいですね。